

# 2024年3月期 第2四半期 決算説明

三菱ケミカルグループ  
2023年11月1日

## <2024年3月期 第2四半期 連結決算>

- ・ 決算サマリー 3
- ・ 連結損益計算書 4
- ・ 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 5
- ・ コア営業利益(全社)増減要因 6
- ・ 事業セグメント別 コア営業利益増減分析 7
- ・ 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移 12
- ・ 非経常項目 13
- ・ 連結キャッシュ・フロー計算書 14
- ・ 連結財政状態計算書 15

## <2024年3月期 通期業績予想修正>

- ・ 業績予想 連結損益計算書 17
- ・ 業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 18
- ・ 配当予想 19

## <参考資料①>

- ・ 24/3月期 トピックス 21
- ・ 連結損益計算書 四半期別推移 23
- ・ 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移 24
- ・ コア営業利益増減分析 25
- ・ 非経常項目 四半期別推移 27
- ・ 設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数 28
- ・ 事業セグメント別 EBITDAマージン推移 29

## <参考資料②>

- ・ ヘルスケアセグメント 医薬品事業 研究開発の状況 等 31

## <参考資料③>

- ・ スペシャルティマテリアルズ 市場別動向 38

## 2024年3月期 第2四半期決算

- 厳しい事業環境が続くなか、価格マネジメントとコスト構造改革を推進したことで、売上収益は前年同期比5%減収ながら、コア営業利益は2%の減益に留まった。期初の上期業績予想（1,080億円）に対しては116億円増加、11%増益となった。
- 半導体関連市場や広く産業材等において需要低迷の影響を受け、スペシャリティマテリアルズ及びベーシックマテリアルズの販売数量が大きく減少した。原料価格の下落等によりベーシックマテリアルズでは在庫評価損が72億円となり、前年同期比約330億円の減益要因となった。産業ガスの引き続きの好調に加え、ヘルスケアでは北米ラジカヴァの大幅伸長と昨年度に実施したコスト構造改革により、コア営業利益が躍進した。
- 当期もコスト構造改革を着実に遂行し、通期800億円の全社目標に対し、上期で542億円、68%の進捗を遂げた。
- 親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比9%減益となったが、期初の上期業績予想（430億円）に対しては56%上回った。

## 2024年3月期 業績予想

- 上期は業績予想を上回ったものの、下期においては引き続き低調な事業環境からの回復に力強さが見られないことから、コア営業利益の通期業績予想は期初予想を据え置く。
- 事業ポートフォリオ改革の推進などに伴う非経常収益の計上を下期に見込むことから、営業利益・当期利益・親会社の所有者に帰属する当期利益の通期業績予想を上方修正する。
- 引き続き、経営方針「Forging the future 未来を拓く」に関する実行計画に基づき、財務目標達成に向け重要施策を着実に遂行していく。

# 連結損益計算書

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績	増減	増減率
為替レート (¥/\$)	135.3	142.6	7.3	5%
ナフサ単価 (¥/kl)	83,700	65,500	△ 18,200	△22%
			(億円)	
売上収益	22,698	21,499	△ 1,199	△5%
コア営業利益 *1	1,226	1,196	△ 30	△2%
非経常項目	△ 42	190	232	
営業利益	1,184	1,386	202	17%
税引前利益	1,220	1,302	82	7%
四半期利益	915	941	26	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	739	672	△ 67	△9%
非支配持分に帰属する四半期利益	176	269	93	
*1 内、持分法投資損益	72	42	△ 30	

コア営業利益は、営業利益（又は損失）から非経常的な要因により発生した損益（事業撤退や縮小から生じる損失等）を除いて算出しております。

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

(億円)

	23/3月期 上期実績		24/3月期 上期実績		増減			
	売上収益	コア営業利益	売上収益	コア営業利益	売上収益	増減率	コア営業利益	増減率
<b>全社</b>	<b>22,698</b>	<b>1,226</b>	<b>21,499</b>	<b>1,196</b>	<b>△ 1,199</b>	<b>△5%</b>	<b>△ 30</b>	<b>△2%</b>
スペシャリティマテリアルズ	6,271	436	5,827	171	△ 444	△7%	△ 265	△61%
ポリマーズ&コンパウンズ	1,706	164	1,606	129	△ 100		△ 35	
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	2,671	185	2,458	10	△ 213		△ 175	
アドバンスソリューションズ	1,894	87	1,763	32	△ 131		△ 55	
産業ガス	5,693	543	6,082	803	389	7%	260	48%
ヘルスケア	2,031	45	2,193	324	162	8%	279	620%
MMA	1,668	48	1,384	17	△ 284	△17%	△ 31	△65%
ベーシックマテリアルズ	5,761	174	4,913	△ 126	△ 848	△15%	△ 300	-
石化	3,805	91	3,347	△ 25	△ 458		△ 116	
炭素	1,956	83	1,566	△ 101	△ 390		△ 184	
その他	1,274	△ 20	1,100	7	△ 174	△14%	27	-

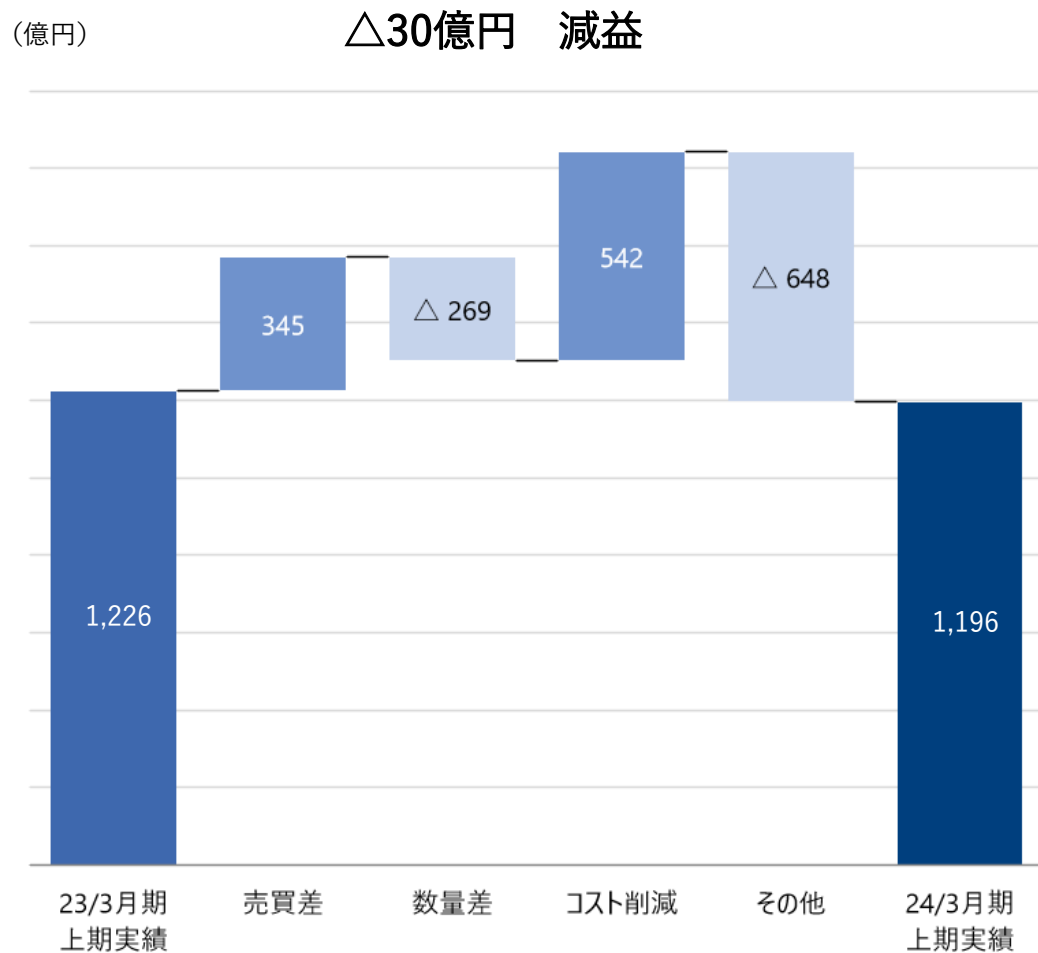
## 【在庫評価損益】

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績	増減
ポリマーズ&コンパウンズ	3	0	△ 3
石化	240	△ 51	△ 291
炭素	18	△ 21	△ 39
合計	261	△ 72	△ 333

\* 24年3月期よりセグメントを、「スペシャリティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ヘルスケア」、「MMA」、「ベーシックマテリアルズ」、「その他」、へ変更しております。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての23/3月期実績を組み替えております。

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

# コア営業利益（全社） 増減要因



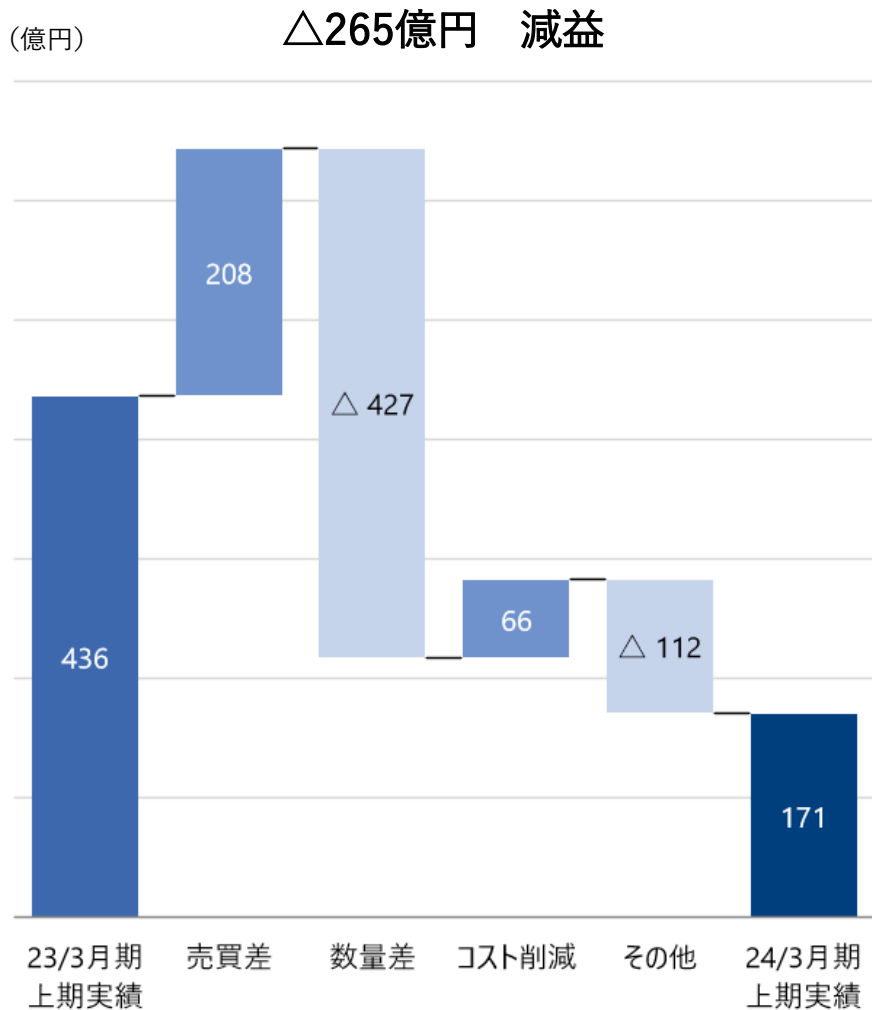
(億円)

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績	増減				
				売買差	数量差	コスト削減	その他 *1
<b>全社</b>	1,226	<b>1,196</b>	<b>△ 30</b>	<b>345</b>	<b>△ 269</b>	<b>542</b>	<b>△ 648</b>
スペシャリティマテリアルズ	436	<b>171</b>	<b>△ 265</b>	<b>208</b>	<b>△ 427</b>	<b>66</b>	<b>△ 112</b>
産業ガス	543	<b>803</b>	<b>260</b>	<b>155</b>	<b>△ 16</b>	<b>141</b>	<b>△ 20</b>
ヘルスケア	45	<b>324</b>	<b>279</b>	<b>△ 18</b>	<b>209</b>	<b>218</b>	<b>△ 130</b>
MMA	48	<b>17</b>	<b>△ 31</b>	<b>△ 90</b>	<b>15</b>	<b>46</b>	<b>△ 2</b>
ベーシックマテリアルズ	174	<b>△ 126</b>	<b>△ 300</b>	<b>78</b>	<b>△ 43</b>	<b>22</b>	<b>△ 357</b>
その他	△ 20	<b>7</b>	<b>27</b>	<b>12</b>	<b>△ 7</b>	<b>49</b>	<b>△ 27</b>

\*1 在庫評価損益差△333億円・持分法投資損益差△30億円等の金額が含まれております。

為替影響	59	73	0	-	△ 14
うち換算差		52			

# スペシャルティマテリアルズセグメント コア営業利益増減分析



## ポリマーズ&コンパウンズ (△35)

売買差

(+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善

数量差

(-) グローバルで塗料・インキ・接着剤やバリア包材用途等の需要減退等による減販

その他

(※)

## フィルムズ&モールディングマテリアルズ (△175)

売買差

(+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善

数量差

(-) グローバルでの需要減退に伴い、高機能エンジニアリングプラスチック、炭素繊維をはじめポリエステルフィルム等の減販

その他

(※)

## アドバンスソリューションズ (△55)

売買差

(+) EV/モビリティ向け電池材料において売買差改善

数量差

(-) 半導体市場の調整局面に伴い、精密洗浄サービスや高機能薬液等の半導体関連事業の減販

その他

(※)

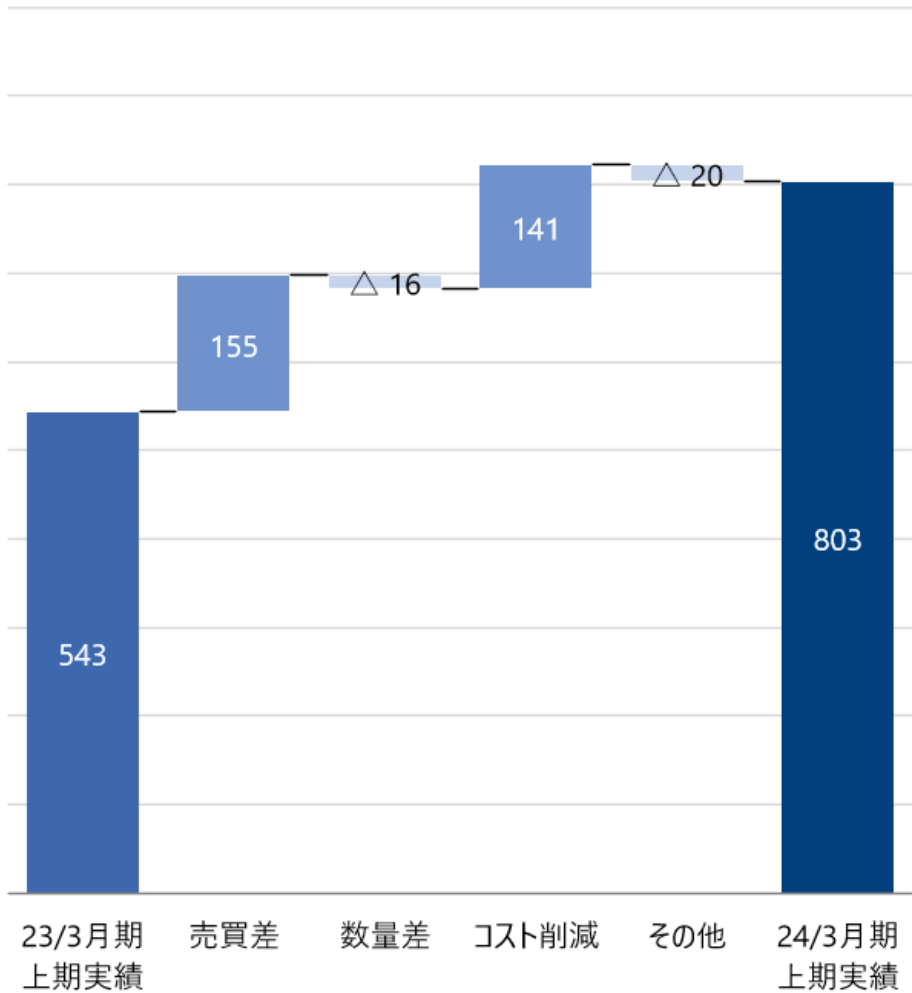
## (※) その他内訳

(-) 新製造ライン稼働等に伴う固定費の増加や、持分法投資利益の減少等

# 産業ガスセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

+260億円 増益



## 産業ガス (+260)

### 売買差

- (+) 欧米を中心に価格マネジメントによる売買差改善
- (+) 日本・アジア・オセアニアにおいて燃料価格上昇分の価格転嫁進捗

### コスト削減

- (+) DX活用、プラント操業最適化などの生産性向上活動

### その他

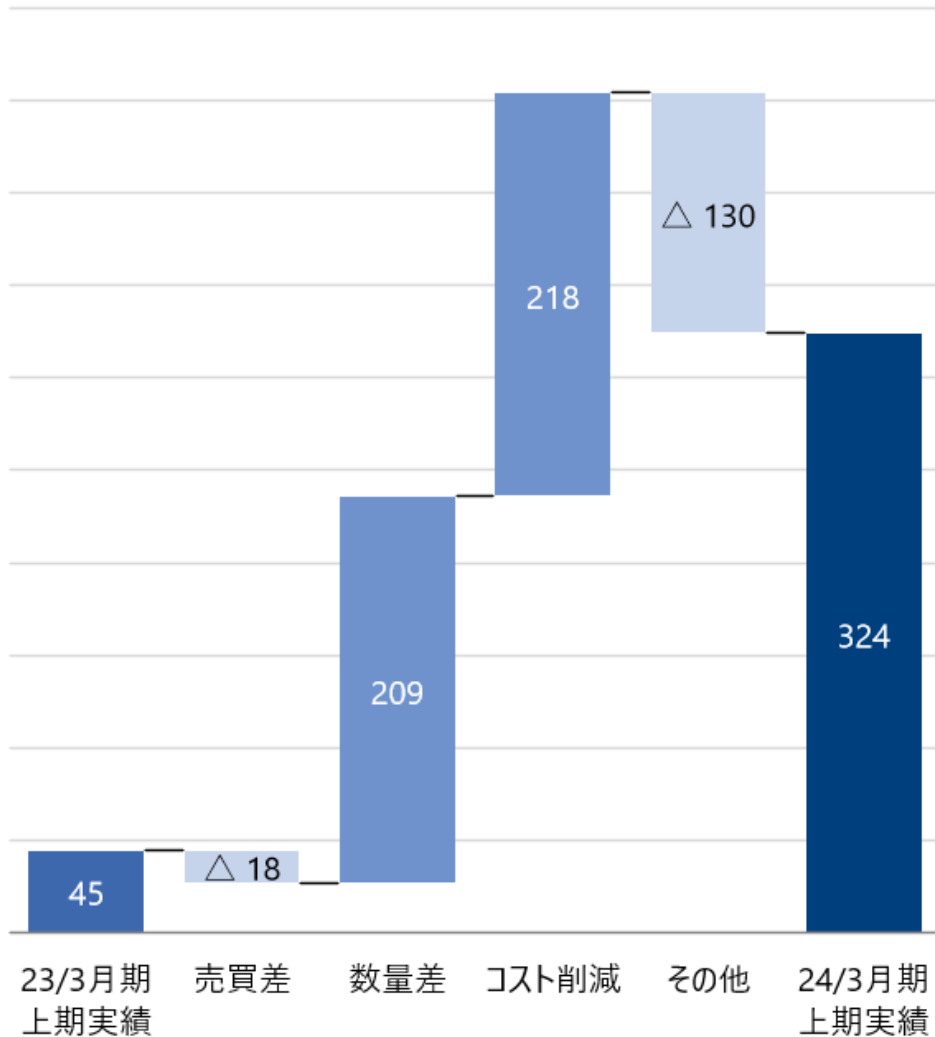
- (-) インフレによる費用の増加



# ヘルスケアセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

+279億円 増益



## ヘルスケア (+279)

売買差

(-) 国内医療用医薬品の薬価改定等

数量差

(+) 北米でのALS治療薬ラジカヴァ経口剤の販売伸長

コスト削減

(+) メディカゴ社の事業撤退による研究開発費の減少及びコスト構造改革の進捗

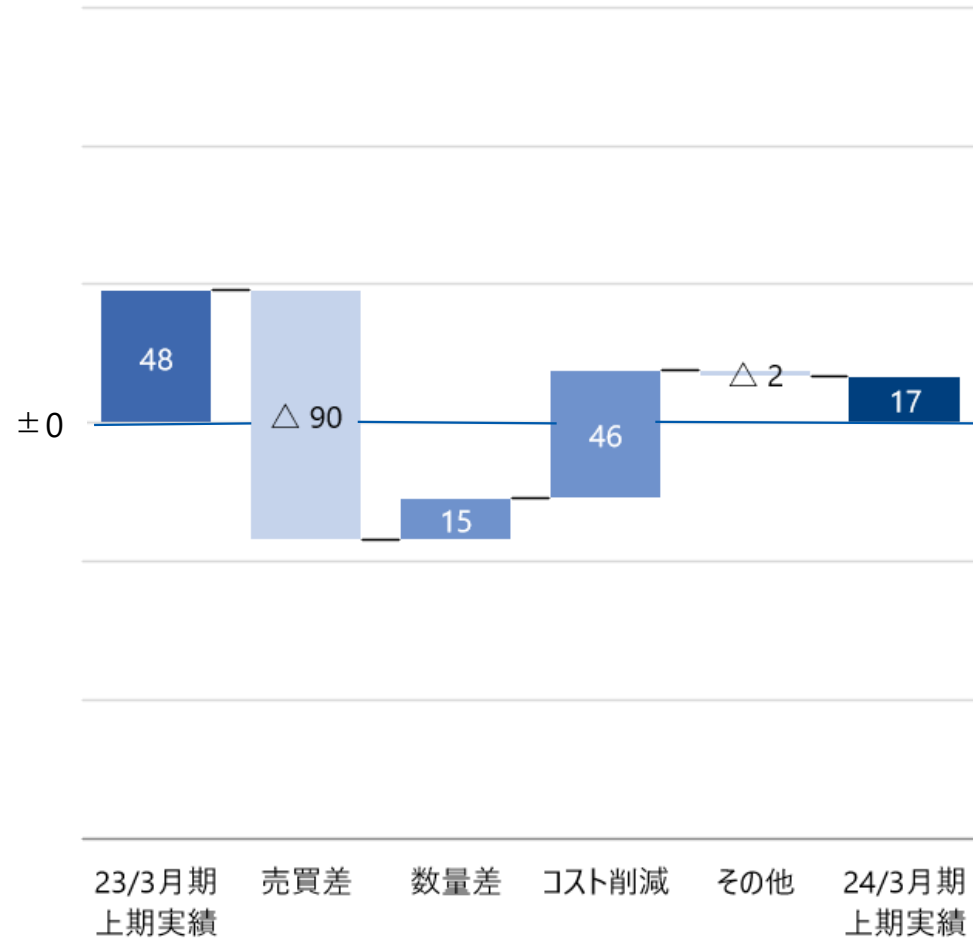
その他

(-) レクサプロの終売に伴う減益、新製品の上市に伴う販売費の増加等

# MMAセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

△31億円 減益



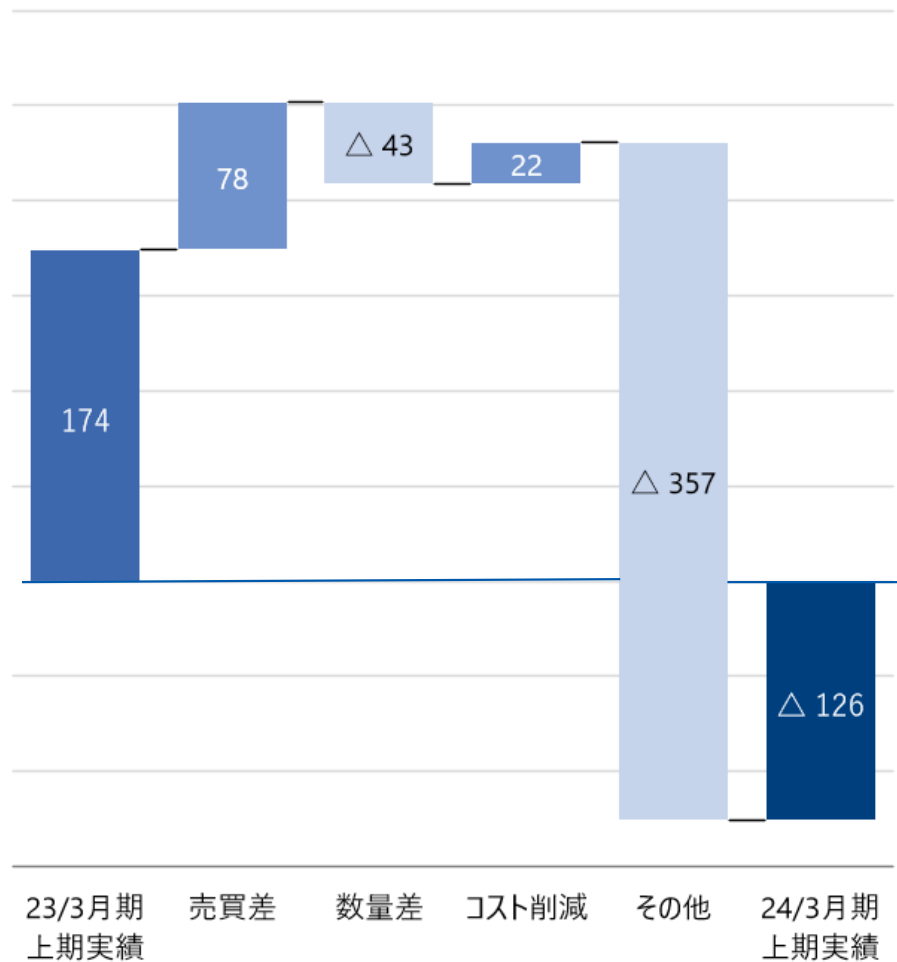
## MMA (△31)

- 売買差
(－) MMAモノマー等の市況の下落により、売買差悪化
  
- 数量差
(＋) ANで減少も、MMAモノマー等は改善
  
- コスト削減
(＋) 英国のキャッセル工場の閉鎖に伴うコスト削減

# ベーシックマテリアルズセグメント コア営業利益増減分析

△300億円 減益

(億円)



## 石化 (△116)

売買差

(+) ポリオレフィンの価格改定時期ズレ

数量差  
(-)

(+) 定修規模縮小

(-) 需要減退及びトラブルに伴う各製品の減産・減販

その他

(-) 原料価格下落に伴う在庫評価益の縮小

## 炭素 (△184)

売買差

(-) コークス市況の下落による売買差悪化

数量差

(-) 需要減退に伴う各製品の減販

その他

(-) 原料価格下落に伴う在庫評価益の縮小

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

(億円)

		23/3月期					24/3月期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
<b>全社</b>	売上収益	11,065	11,633	11,364	12,283	46,345	10,612	10,887	21,499
	コア営業利益	721	505	553	1,477	3,256	508	688	1,196
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	3,167	3,104	3,056	3,010	12,337	2,909	2,918	5,827
	コア営業利益	223	213	116	△ 37	515	92	79	171
ポリマーズ&コンパウンズ	売上収益	873	833	840	841	3,387	794	812	1,606
	コア営業利益	72	92	54	44	262	71	58	129
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	売上収益	1,361	1,310	1,285	1,221	5,177	1,242	1,216	2,458
	コア営業利益	111	74	37	△ 42	180	16	△ 6	10
アドバンストソリューションズ	売上収益	933	961	931	948	3,773	873	890	1,763
	コア営業利益	40	47	25	△ 39	73	5	27	32
産業ガス	売上収益	2,739	2,954	2,971	3,115	11,779	3,068	3,014	6,082
	コア営業利益	295	248	300	367	1,210	398	405	803
ヘルスケア	売上収益	982	1,049	1,168	2,155	5,354	1,019	1,174	2,193
	コア営業利益	40	5	155	1,242	1,442	100	224	324
MMA	売上収益	878	790	693	691	3,052	690	694	1,384
	コア営業利益	28	20	△ 46	△ 42	△ 40	△ 9	26	17
ベーシックマテリアルズ	売上収益	2,691	3,070	2,862	2,595	11,218	2,427	2,486	4,913
	コア営業利益	152	22	3	△ 56	121	△ 80	△ 46	△ 126
石化	売上収益	1,775	2,030	1,961	1,771	7,537	1,575	1,772	3,347
	コア営業利益	58	33	△ 10	△ 56	25	△ 44	19	△ 25
炭素	売上収益	916	1,040	901	824	3,681	852	714	1,566
	コア営業利益	94	△ 11	13	0	96	△ 36	△ 65	△ 101
その他	売上収益	608	666	614	717	2,605	499	601	1,100
	コア営業利益	△ 17	△ 3	25	3	8	7	0	7

\* 24年3月期よりセグメントを、「スペシャルティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ヘルスケア」、「MMA」、「ベーシックマテリアルズ」、「その他」、へ変更しております。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての23/3月期実績を組み替えております。

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

# 非経常項目

(億円)

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績	増減
非経常項目 合計	△ 42	190	232
関係会社株式売却益	-	74	74
資産除去債務戻入益	-	26	26
減損損失	△ 19	△ 32	△ 13
事業整理損失	△ 1	△ 27	△ 26
固定資産除売却損	△ 14	△ 13	1
その他	△ 8	162	170

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績
<b>営業活動によるCF</b>	<b>932</b>	<b>1,957</b>
税前損益	1,220	1,302
減価償却費	1,338	1,356
営業債権債務	130	△ 73
棚卸資産	△ 1,019	3
その他	△ 737	△ 631
<b>投資活動によるCF</b>	<b>△ 1,177</b>	<b>△ 1,156</b>
設備投資	△ 1,307	△ 1,263
資産売却	129	270
投融資 他	1	△ 163
<b>FCF</b>	<b>△ 245</b>	<b>801</b>

	23/3月期 上期実績	24/3月期 上期実績
<b>財務活動によるCF</b>	<b>156</b>	<b>65</b>
有利子負債	503	355
配当 他	△ 347	△ 290
<b>現金及び現金同等物の増減</b>	<b>△ 89</b>	<b>866</b>
為替換算差等	168	150
<b>合計</b>	<b>79</b>	<b>1,016</b>

# 連結財政状態計算書

(億円)

	23/3月末	23/9月末	増減
現金及び現金同等物	2,972	3,988	1,016
営業債権	8,088	8,252	164
棚卸資産	7,979	8,232	253
その他	2,457	2,937	480
<b>流動資産合計</b>	<b>21,496</b>	<b>23,409</b>	<b>1,913</b>
固定資産	23,671	24,606	935
のれん	7,277	7,606	329
投融資等	5,299	5,576	277
<b>非流動資産合計</b>	<b>36,247</b>	<b>37,788</b>	<b>1,541</b>
<b>資産合計</b>	<b>57,743</b>	<b>61,197</b>	<b>3,454</b>

(億円)

	23/3月末	23/9月末	増減
有利子負債	23,758	24,982	1,224
営業債務	4,763	4,872	109
その他	9,338	9,262	△ 76
<b>負債合計</b>	<b>37,859</b>	<b>39,116</b>	<b>1,257</b>
資本金・剰余金等	14,262	14,759	497
その他の資本の構成要素	1,384	2,471	1,087
<b>親会社の所有者に帰属する持分</b>	<b>15,646</b>	<b>17,230</b>	<b>1,584</b>
非支配持分	4,238	4,851	613
<b>資本合計</b>	<b>19,884</b>	<b>22,081</b>	<b>2,197</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>57,743</b>	<b>61,197</b>	<b>3,454</b>
ネット有利子負債 *1	20,786	20,994	208
ネットD/Eレシオ	1.33	1.22	△ 0.11
ROE *2	6.4%	-	-

\*1 ネット有利子負債(23/9月末)

=有利子負債24,982億円-(現金・現金同等物3,988億円+手元運用資金残高-) 注) 有利子負債はリース負債を含む

\*2 親会社所有者帰属持分当期利益率

# 2024年3月期 通期業績予想修正



# 業績予想 連結損益計算書



為替レート (¥/\$)	142.6	145.0	143.8	130.0	13.8
ナフサ単価 (¥/kl)	65,500	75,000	70,250	67,000	3,250

(億円)

	上期 実績	下期 予想	24/3月期 予想	5/12発表 通期予想	増減	乖離率	<参考> 23/3月期 実績	増減率
売上収益	21,499	23,051	44,550	45,550	△ 1,000	△2%	46,345	△4%
コア営業利益	1,196	1,304	2,500	2,500	0	0%	3,256	△23%
非経常項目	190	260	450	△ 110	560		△ 1,429	
営業利益	1,386	1,564	2,950	2,390	560	23%	1,827	61%
金融収益・費用	△ 84	△ 236	△ 320	△ 380	60		△ 147	
税引前利益	1,302	1,328	2,630	2,010	620		1,680	
法人所得税	△ 361	△ 339	△ 700	△ 580	△ 120		△ 325	
当期利益	941	989	1,930	1,430	500		1,355	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	672	678	1,350	970	380	39%	964	40%
非支配持分に帰属する当期利益	269	311	580	460	120		391	

# 業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

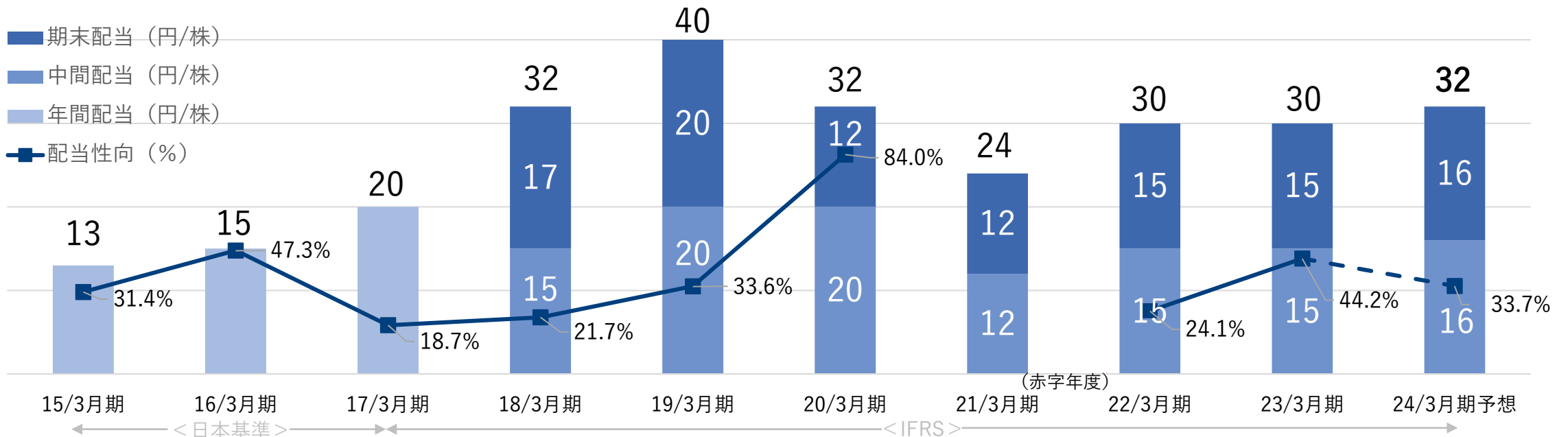
		(億円)					<参考>
		上期 実績	下期 予想	24/3月期 通期予想	5/12発表 通期予想	増減	23/3月期 実績
全社	売上収益	21,499	23,051	44,550	45,550	△ 1,000	46,345
	コア営業利益	1,196	1,304	2,500	2,500	0	3,256
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	5,827	6,383	12,210	12,380	△ 170	12,337
	コア営業利益	171	209	380	730	△ 350	515
ポリマーズ&コンパウンズ	売上収益	1,606	1,664	3,270	3,580	△ 310	3,387
	コア営業利益	129	81	210	270	△ 60	262
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	売上収益	2,458	2,802	5,260	5,150	110	5,177
	コア営業利益	10	100	110	310	△ 200	180
アドバンスソリューションズ	売上収益	1,763	1,917	3,680	3,650	30	3,773
	コア営業利益	32	28	60	150	△ 90	73
産業ガス	売上収益	6,082	6,178	12,260	11,510	750	11,779
	コア営業利益	803	727	1,530	1,250	280	1,210
ヘルスケア	売上収益	2,193	2,167	4,360	3,890	470	5,354
	コア営業利益	324	256	580	200	380	1,442
MMA	売上収益	1,384	1,486	2,870	3,190	△ 320	3,052
	コア営業利益	17	33	50	100	△ 50	△ 40
ベーシックマテリアルズ	売上収益	4,913	5,467	10,380	11,990	△ 1,610	11,218
	コア営業利益	△ 126	76	△ 50	220	△ 270	121
石化	売上収益	3,347	3,883	7,230	7,960	△ 730	7,537
	コア営業利益	△ 25	75	50	160	△ 110	25
炭素	売上収益	1,566	1,584	3,150	4,030	△ 880	3,681
	コア営業利益	△ 101	1	△ 100	60	△ 160	96
その他	売上収益	1,100	1,370	2,470	2,590	△ 120	2,605
	コア営業利益	7	3	10	0	10	8

\* 24年3月期よりセグメントを、「スペシャルティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ヘルスケア」、「MMA」、「ベーシックマテリアルズ」、「その他」、へ変更いたします。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての23/3月期実績を組み替えております。

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

# 配当予想

- 当社は、企業価値の向上を通して株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としております。
- 配当につきましては、今後の事業展開の原資である内部留保の充実を考慮しつつ、経営方針「Forging the future 未来を拓く」に基づく26/3月期までの実行計画において、前期比での配当増加及び26/3月期の配当性向35%を目標としております。
- 上記の方針に基づき、24/3月期の中間配当金については、前回発表予想同様に23/3月期の期末配当から1円引き上げ16円とすることを11月1日の取締役会において決議いたしました。
- また、期末配当金予想につきましても前回発表予想同様に16円といたします。



# 参考資料①

## スペシャリティマテリアルズ

- Neogen Chemical Limitedと、インドにおけるリチウムイオン二次電池（LIB）用電解液の製造技術ライセンス供与に関する契約を締結しました。また、フッ素ケミカルメーカーのKoura社と、北米におけるLIB用電解液のサプライチェーン強化などに向けた協業検討を実施する覚書を締結しました。
- 韓国のLIB用正極材メーカーL&F Co., Ltd. と、米国FTA締結国におけるLIB用負極材のサプライチェーン強化などに向けた協業検討を実施する覚書を締結しました。

## 産業ガス

- ベルギーにおいて、Terranova nvとLuminusとともに、グリーン水素を製造する合弁会社Terranova Hydrogen NVを設立し、グリーン水素製造プラントを建設し、運営します。製造開始は2025年初頭を予定しています。
- 1 PointFive社と、同社がテキサス州に建設するDAC（Direct Air Capture）プラント向け酸素供給契約を締結しました。2025年半ばの操業開始を予定しています。

## ヘルスケア

- エダラボン経口懸濁剤（開発コード：MT-1186）について、筋萎縮性側索硬化症（ALS）を適応症として、2023年5月にスイス（製品名：「RADICAVA® Oral Suspension」）で承認を取得しました。同剤は、米国・カナダ・日本で既に承認されています。

## ベーシックマテリアルズ

- LIBや半導体の需要拡大に対応するため、岡山事業所において $\gamma$ -ブチロラクトンの生産能力を、現在の18,000 t /年から20,000 t /年に増強することを決定しました。2024年7月の稼働を予定しています。

## その他

- ポートフォリオ改革の一環として、当社グループが保有するクオリカプス株式会社の全株式を、Roquette Frères SAへ譲渡することで同社と合意し、2023年7月28日付で株式譲渡契約を締結し、同年10月に譲渡を完了しました。

# 連結損益計算書 四半期別推移



	131.3	139.4	139.9	133.4	136.0	139.6	145.6	142.6
為替レート (¥/\$)								
ナフサ単価 (¥/kl)	86,100	81,400	72,500	66,500	76,600	67,500	63,600	65,500
						(億円)		
	23/3月期					24/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
売上収益	11,065	11,633	11,364	12,283	46,345	10,612	10,887	21,499
コア営業利益 *1	721	505	553	1,477	3,256	508	688	1,196
非経常項目	△ 41	△ 1	△ 1,251	△ 136	△ 1,429	189	1	190
営業利益(△損失)	680	504	△ 698	1,341	1,827	697	689	1,386
金融収益・費用	71	△ 35	△ 130	△ 53	△ 147	△ 9	△ 75	△ 84
(内、受取配当金)	(78)	(2)	(11)	(32)	(123)	(46)	(1)	(47)
(内、為替差損益)	(37)	(30)	(△ 64)	(△ 4)	(△ 1)	(45)	(27)	(72)
税引前利益(△損失)	751	469	△ 828	1,288	1,680	688	614	1,302
法人所得税	△ 218	△ 87	361	△ 381	△ 325	△ 130	△ 231	△ 361
当期利益(△損失)	533	382	△ 467	907	1,355	558	383	941
親会社の所有者に帰属する 当期利益(△損失)	449	290	△ 569	794	964	425	247	672
非支配持分に帰属する当期利益	84	92	102	113	391	133	136	269
*1 内、持分法投資損益	40	32	27	20	119	27	15	42

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移



(億円)

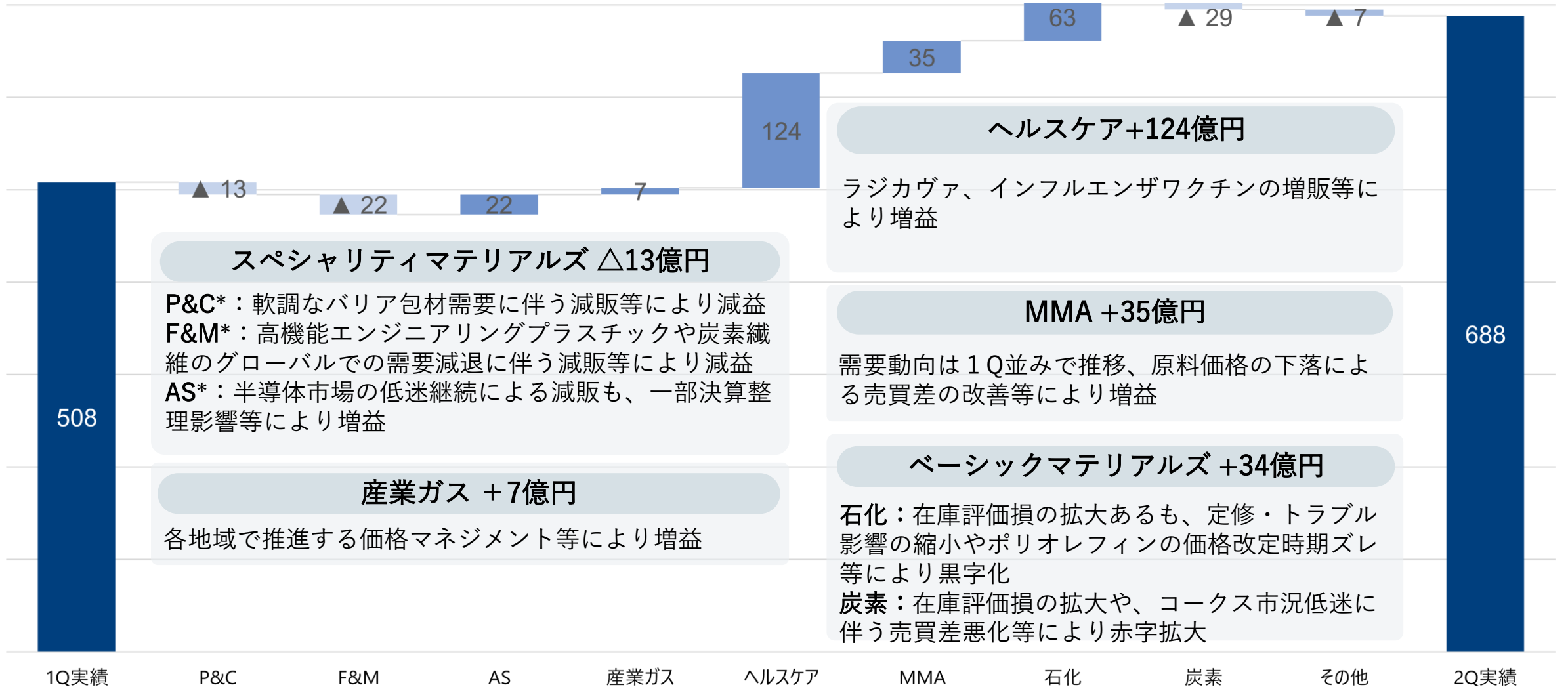
		23/3月期					24/3月期			24/3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計	予想 下期
全社	売上収益	11,065	11,633	11,364	12,283	46,345	10,612	10,887	21,499	23,051
	コア営業利益	721	505	553	1,477	3,256	508	688	1,196	1,304
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	3,167	3,104	3,056	3,010	12,337	2,909	2,918	5,827	6,383
	コア営業利益	223	213	116	△ 37	515	92	79	171	209
ポリマーズ&コンパウンズ	売上収益	873	833	840	841	3,387	794	812	1,606	1,664
	コア営業利益	72	92	54	44	262	71	58	129	81
フィルムズ&モールドイングマテリアルズ	売上収益	1,361	1,310	1,285	1,221	5,177	1,242	1,216	2,458	2,802
	コア営業利益	111	74	37	△ 42	180	16	△ 6	10	100
アドバンストソリューションズ	売上収益	933	961	931	948	3,773	873	890	1,763	1,917
	コア営業利益	40	47	25	△ 39	73	5	27	32	28
産業ガス	売上収益	2,739	2,954	2,971	3,115	11,779	3,068	3,014	6,082	6,178
	コア営業利益	295	248	300	367	1,210	398	405	803	727
ヘルスケア	売上収益	982	1,049	1,168	2,155	5,354	1,019	1,174	2,193	2,167
	コア営業利益	40	5	155	1,242	1,442	100	224	324	256
MMA	売上収益	878	790	693	691	3,052	690	694	1,384	1,486
	コア営業利益	28	20	△ 46	△ 42	△ 40	△ 9	26	17	33
ベーシックマテリアルズ	売上収益	2,691	3,070	2,862	2,595	11,218	2,427	2,486	4,913	5,467
	コア営業利益	152	22	3	△ 56	121	△ 80	△ 46	△ 126	76
石化	売上収益	1,775	2,030	1,961	1,771	7,537	1,575	1,772	3,347	3,883
	コア営業利益	58	33	△ 10	△ 56	25	△ 44	19	△ 25	75
炭素	売上収益	916	1,040	901	824	3,681	852	714	1,566	1,584
	コア営業利益	94	△ 11	13	0	96	△ 36	△ 65	△ 101	1
その他	売上収益	608	666	614	717	2,605	499	601	1,100	1,370
	コア営業利益	△ 17	△ 3	25	3	8	7	0	7	3

\* 24年3月期よりセグメントを、「スペシャルティマテリアルズ」、「産業ガス」、「ヘルスケア」、「MMA」、「ベーシックマテリアルズ」、「その他」、へ変更しております。あわせて、一部の事業の所管セグメントを見直しており、比較情報としての23/3月期実績を組み替えております。

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。



# コア営業利益増減分析 (1Q→2Q)



**スペシャルティマテリアルズ △13億円**  
 P&C\*：軟調なバリア包材需要に伴う減販等により減益  
 F&M\*：高機能エンジニアリングプラスチックや炭素繊維のグローバルでの需要減退に伴う減販等により減益  
 AS\*：半導体市場の低迷継続による減販も、一部決算整理影響等により増益

**産業ガス +7億円**  
 各地域で推進する価格マネジメント等により増益

**ヘルスケア+124億円**  
 ラジカヴァ、インフルエンザワクチンの増販等により増益

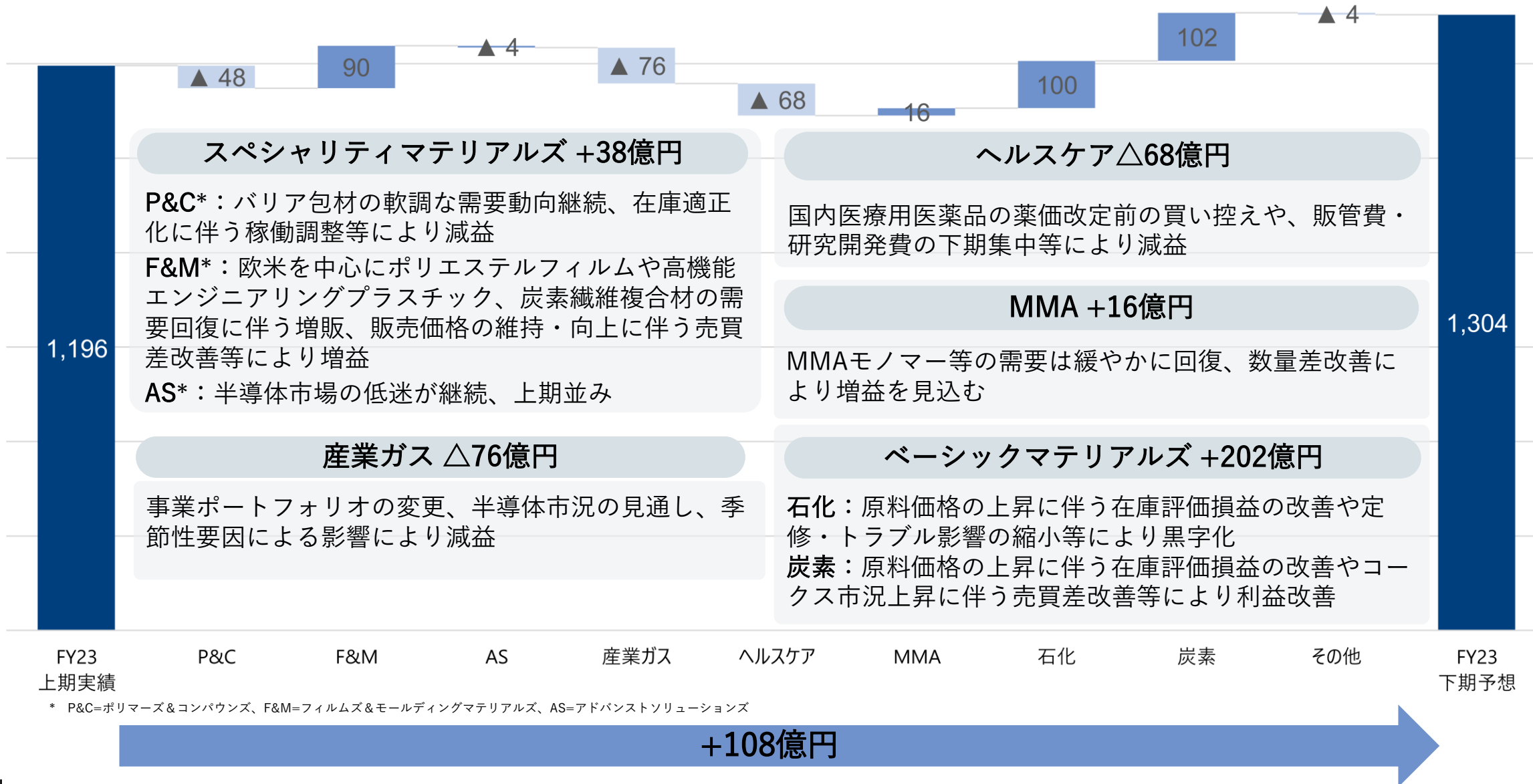
**MMA +35億円**  
 需要動向は1Q並みで推移、原料価格の下落による売買差の改善等により増益

**ベーシックマテリアルズ +34億円**  
 石化：在庫評価損の拡大あるも、定修・トラブル影響の縮小やポリオレフィンの価格改定時期ズレ等により黒字化  
 炭素：在庫評価損の拡大や、コークス市況低迷に伴う売買差悪化等により赤字拡大

**+180億円**

\* P&C=ポリマーズ&コンパウンズ、F&M=フィルムズ&モールディングマテリアルズ、AS=アドバンスソリューションズ

# コア営業利益増減分析 (FY23上期→下期)



FY23  
上期実績

P&C

F&M

AS

産業ガス

ヘルスケア

MMA

石化

炭素

その他

FY23  
下期予想

\* P&C=ポリマーズ&コンパウンズ、F&M=フィルムズ&モールディングマテリアルズ、AS=アドバンスソリューションズ

# 非経常項目 四半期別推移

(億円)

	23/3月期					24/3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	累計
非経常項目 合計	△ 41	△ 1	△ 1,251	△ 136	△ 1,429	189	1	190
関係会社株式売却益	-	-	22	11	33	56	18	74
資産除去債務戻入益	-	-	-	-	-	-	26	26
減損損失	△ 2	△ 17	△ 858	△ 57	△ 934	△ 0	△ 32	△ 32
事業整理損失	△ 1	△ 0	△ 6	△ 26	△ 33	△ 20	△ 7	△ 27
固定資産除売却損	△ 2	△ 12	△ 10	△ 15	△ 39	△ 11	△ 2	△ 13
その他	△ 36	28	△ 399	△ 49	△ 456	164	△ 2	162

# 設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数

	(億円)						(人)
	設備投資		減価償却費		研究開発費		従業員数
	23/3月期 上期	24/3月期 上期	23/3月期 上期	24/3月期 上期	23/3月期 上期	24/3月期 上期	24/3月期 上期末
スペシャリティマテリアルズ	373	424	324	333	155	154	24,973
産業ガス	433	523	532	560	18	20	19,865
ヘルスケア	199	22	71	69	453	299	5,672
MMA	110	69	125	111	19	16	2,516
ベーシックマテリアルズ	291	156	203	209	37	42	5,916
その他	50	50	83	74	81	60	8,886
全社	1,456	1,244	1,338	1,356	763	591	67,828

# 事業セグメント別 EBITDAマージン推移

	23/3月期 *1	24/3月期 上期	24/3月期 予想	26/3月期 目標 *2	26/3月期 目標 *3
<b>全社</b>	10.1%	11.7%	11.5%	18.0%	15.0%
スペシャリティマテリアルズ	9.0%	8.5%	8.6%	16.0%	16.0%
産業ガス	19.1%	22.2%	21.0%	24.0%	24.0%
ヘルスケア	7.7%	17.8%	16.5%	15.0%	15.0%
MMA	6.4%	8.7%	9.4%	15.0%	15.0%
ベーシックマテリアルズ	4.6%	1.4%	3.5%	—	5.0%

EBITDA：コア営業利益－コア営業利益に含まれる持分法による投資損益＋減価償却費及び償却費

\*1 ジレニアの仲裁判断の結果を控除して算定した23年3月期のEBITDAマージン（含めて算定したEBITDAマージンは、全社 12.6%、ヘルスケア 29.4%）

\*2 石化事業JV化(50%保有)ケース

\*3 石化事業100%保有ケース

# 参考資料②

## ヘルスケアセグメント 医薬品事業 研究開発の状況 等

# 主な開発パイプライン 一覧

2023年10月25日現在

今回の進捗

領域	治験コード	開発地域	適応症 / 特徴	P1	P2	P3	申請	承認
中枢神経	ND0612	グローバル	パーキンソン病					
	MT-3921	グローバル	脊髄損傷					
	MT-0551	日本 <sup>*1</sup>	重症筋無力症					
	MT-8554	日本	末梢性神経障害性疼痛					
免疫炎症	MT-7117	グローバル	赤芽球性プロトポルフィリン症 (EPP) X連鎖性プロトポルフィリン症 (XLP)					
		グローバル	全身性强皮症					
	MT-2990	グローバル	子宮内膜症					
	MT-0551	日本 <sup>*1</sup>	IgG4関連疾患					
日本		全身性强皮症						
がん	MT-2111	日本	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (単剤療法)					
		日本 <sup>*2</sup>	再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (リツキシマブとの併用療法)					

<sup>\*1</sup>アムジェン社と共同開発

<sup>\*2</sup> ADCセラピューティクス社と共同開発

# 主な開発パイプラインの上市計画

	24/3月期	25/3月期	26/3月期以降
中枢神経	MT-1186 ALS(経口懸濁剤) (日本*1)	ND0612 パーキンソン病 (グローバル)	MT-0551 重症筋無力症 (日本*2)
免疫炎症			MT-0551 IgG4関連疾患 (日本*2) MT-7117 EPP, XLP (グローバル)
糖尿病・腎		TA-7284 OD錠 2型糖尿病、2型糖尿病を合併する慢性腎臓病*3 (日本)	
ワクチン	MT-2355 5種混合ワクチン*4 *5 (日本)		
がん			MT-2111 再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (単剤療法) (日本) MT-2111 再発又は難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 (リツキシマブとの併用療法) (日本*6)

\*1 スイスで上市済み

\*2 アムジェン社と共同開発

\*3 2型糖尿病を合併する慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

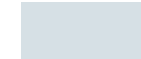
\*4 小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎およびHib感染の予防

\*5 定期接種化時期により変更の可能性あり

\*6 ADCセラピューティクス社と共同開発



: グローバル (米国上市年度)



: 日本・中国



: 上市済み



# 医薬品事業 損益計算書 (2024年3月期 2Q実績)

(億円)

	23/3月期 上期実績	24/3月期		24/3月期 上期実績	増減	増減率
		1Q	2Q			
売上収益	2,031	1,019	1,175	2,194	163	8.0%
国内	1,602	769	806	1,575	△ 27	△ 1.7%
海外	430	250	369	619	190	44.1%
海外売上比率	21.2%	24.5%	31.4%	28.2%		
売上原価	1,055	535	557	1,092	38	3.6%
売上原価率	51.9%	52.5%	47.4%	49.8%		
売上総利益	977	484	618	1,102	125	12.8%
販管費等	935	383	393	777	△ 158	△ 16.9%
研究開発費	453	146	153	299	△ 154	△ 34.0%
コア営業利益	42	100	225	325	283	668.9%
非経常項目	△ 14	131	△ 10	120	134	
営業利益	29	231	214	445	417	1,451.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	8	238	135	373	365	4,494.6%

\* 当期において、為替レートの変動により、売上収益で約+28億円、コア営業利益で約△2億円の影響がありました。

# 医薬品 製品別売上収益（2024年3月期 2Q実績）



(億円)

	23/3月期 上期実績	24/3月期		24/3月期 上期実績	増減	増減率
		1Q	2Q			
<b>国内医療用医薬品</b>	1,553	743	783	<b>1,526</b>	<b>△ 27</b>	△ 1.7%
<b>重点品・新製品</b>	807	434	426	<b>861</b>	<b>54</b>	6.7%
ステラーラ	310	169	170	<b>340</b>	<b>29</b>	9.5%
シンポニー	224	114	111	<b>225</b>	<b>2</b>	0.7%
テネリア	82	26	29	<b>55</b>	<b>△ 27</b>	△ 32.9%
カナグル	59	32	30	<b>61</b>	<b>3</b>	4.3%
カナリア	40	29	26	<b>55</b>	<b>15</b>	36.6%
バフセオ	9	6	6	<b>11</b>	<b>2</b>	21.2%
ユプリズナ	11	14	11	<b>25</b>	<b>14</b>	135.5%
ルパフィン	40	20	18	<b>37</b>	<b>△ 3</b>	△ 6.4%
ジスバル	21	13	12	<b>25</b>	<b>5</b>	21.7%
ラジカット	11	12	14	<b>26</b>	<b>15</b>	127.6%
<b>ワクチン</b>	190	67	120	<b>187</b>	<b>△ 3</b>	△ 1.8%
インフルエンザ	64	△ 0	67	<b>67</b>	<b>3</b>	4.1%
テトラビック	45	27	20	<b>47</b>	<b>2</b>	4.0%
ジェービックV	24	9	8	<b>18</b>	<b>△ 7</b>	△ 28.3%
ミールビック	28	17	11	<b>27</b>	<b>△ 0</b>	△ 0.5%
水痘ワクチン	23	11	10	<b>21</b>	<b>△ 2</b>	△ 10.7%
<b>長期収載品等</b>	556	242	237	<b>479</b>	<b>△ 77</b>	△ 13.9%
レミケード	180	81	78	<b>158</b>	<b>△ 22</b>	△ 12.1%
<b>海外医療用医薬品</b>	368	236	323	<b>559</b>	<b>191</b>	51.9%
<b>ラジカヴァ</b>	197	159	239	<b>398</b>	<b>201</b>	101.7%
<b>ロイヤリティ収入等</b>	68	18	49	<b>67</b>	<b>△ 1</b>	△ 2.1%
<b>インヴォカナ ロイヤリティ</b>	32	12	18	<b>30</b>	<b>△ 2</b>	△ 6.9%
<b>ジレニア ロイヤリティ</b>	15	△ 7	25	<b>19</b>	<b>4</b>	25.3%

# 医薬品事業 業績予想の修正（2024年3月期 下期予想）



				(億円)			<参考>	
	上期 実績	下期 予想	24/3月期 予想	5/12発表 通期予想	増減	乖離率	23/3月期 実績	増減率
売上収益	2,194	2,166	4,360	3,885	475	12.2%	5,354	△ 18.6%
国内	1,575	1,535	3,110	2,995	115	3.8%	3,191	△ 2.5%
海外	619	631	1,250	890	360	40.5%	2,164	△ 42.2%
海外売上比率	28.2%	29.1%	28.7%	22.9%			40.4%	
売上原価	1,092	1,053	2,145	2,025	120	5.9%	2,059	4.2%
売上原価率	49.8%	48.6%	49.2%	52.1%			38.5%	
売上総利益	1,102	1,113	2,215	1,860	355	19.1%	3,296	△ 32.8%
販管費等	777	858	1,635	1,660	△ 25	-	1,853	△ 11.8%
研究開発費	299	356	655	625	30	4.8%	878	△ 25.4%
コア営業利益	325	255	580	200	380	190.0%	1,442	△ 59.8%
非経常項目	120	△ 20	100	30	70		△ 600	-
営業利益	445	235	680	230	450	195.7%	843	△ 19.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	373	162	535	130	405	311.2%	853	△ 37.3%

# 医薬品 製品別売上収益の修正（2024年3月期 下期予想）



	(億円)			5/12発表 通期予想	増減	乖離率	<参考>	
	上期 実績	下期 予想	24/3月期 予想				23/3月期 実績	増減率
<b>国内医療用医薬品</b>	1,526	1,487	3,013	2,894	120	4.1%	3,100	△ 2.8%
<b>重点品・新製品</b>	861	844	1,705	1,620	85	5.3%	1,664	2.5%
ステラール	340	322	661	576	85	14.7%	662	△ 0.1%
シンボニー	225	213	438	432	6	1.4%	436	0.7%
テネリア	55	59	114	117	△ 3	△ 2.8%	154	△ 26.1%
カナグル	61	62	124	145	△ 21	△ 14.5%	116	6.6%
カナリア	55	46	101	104	△ 3	△ 2.7%	97	3.8%
パフセオ	11	12	23	31	△ 8	△ 25.3%	20	18.8%
ユプリズナ	25	23	48	31	17	53.0%	28	70.4%
ルバフィン	37	56	93	89	4	4.1%	98	△ 5.3%
ジスバル	25	26	51	50	1	2.0%	32	61.8%
ラジカット	26	26	51	43	8	18.4%	22	136.8%
<b>ワクチン</b>	187	163	350	388	△ 38	△ 9.8%	351	△ 0.5%
インフルエンザ	67	52	119	139	△ 20	△ 14.4%	111	7.5%
テトラビック	47	47	93	96	△ 3	△ 2.8%	93	0.2%
ジェービックV	18	21	38	51	△ 13	△ 25.5%	41	△ 6.6%
ミールビック	27	17	45	43	2	4.6%	49	△ 9.5%
水痘ワクチン	21	20	40	47	△ 6	△ 13.6%	46	△ 11.8%
<b>長期収載品等</b>	479	480	959	886	73	8.2%	1,085	△ 11.6%
レミケード	158	141	299	305	△ 6	△ 1.9%	346	△ 13.6%
<b>海外医療用医薬品</b>	559	571	1,130	777	353	45.4%	794	42.4%
ラジカヴァ	398	407	805	468	337	72.1%	462	74.3%
<b>ロイヤリティ収入等</b>	67	非開示	非開示	非開示			1,383	
インヴェオカナ ロイヤリティ	30	非開示	非開示	非開示			63	
ジレニア ロイヤリティ	19	非開示	非開示	非開示			1,285	

# 参考資料③

## スペシャリティマテリアルズ 市場別動向

# スペシャリティマテリアルズ・最重要戦略市場動向

最重要戦略市場		主要製品	2024年3月期 第2四半期 概況	2024年3月期 第3四半期以降 見通し
EV/モビリティ		電解液 繊維強化プラスチック・ 複合材料 コンパウンド	半導体不足等の影響が緩和し、グローバルで回復基調が見られる	グローバルで回復基調は継続。通期の自動車生産台数は対前期増を見込む EV市場は拡大基調継続
デジタル	半導体	半導体洗浄サービス エポキシ樹脂 半導体装置パーツ	2022年度下期に本格化した半導体市場の停滞が継続 メモリー中心にグローバルに減産	当面は調整局面が継続も、徐々に回復し、本格回復は2024年度以降を見込む 中長期的には車載及びデータセンター向け等の一層の需要拡大により市場成長は続く見通し
	エレクトロニクス	光学用フィルム ディスプレイ関連材料	パネルメーカーの稼働は8月にかけて堅調も、徐々に低下傾向	パネルメーカーの稼働調整に伴い、需要の回復基調は一服する見込み
メディカル		インプラント用樹脂・素材	グローバルで堅調に推移	グローバルで底堅く推移 中長期的には高齢化人口の増加、生活習慣病や慢性疾患の罹患率の増加により市場成長は続く見通し
食品		乳化剤 包装フィルム 包装材料	インフレの影響等によりグローバルで食品包装材料市場は軟調に推移	食品包装材料市場はグローバルで需要が軟調に推移 中長期的にはフードロス削減等のニーズを背景に需要拡大を見込む

# スペシャルティマテリアルズ・市場別 売上収益及びEBITDA

(億円)

	23/3月期 実績		24/3月期 上期		24/3月期 予想		26/3月期 目標	
	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA	売上収益	EBITDA
<b>スペシャルティマテリアルズ</b>	12,300	1,110	5,850	500	12,200	1,000	13,700	2,250
EV/モビリティ	2,000	110	1,050	70	2,200	140	2,500	340
デジタル	2,300	350	1,150	150	2,400	280	3,500	750
半導体	1,000	190	450	60	950	120	-	-
エレクトロニクス	1,300	160	700	90	1,450	160	-	-
メディカル	600	70	300	40	650	80	1,600	300
食品	2,100	340	1,000	190	2,100	350	2,200	390
産業材、消費財、建設等	5,300	240	2,350	50	4,850	150	3,900	470

\* 市場別内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

ここで記す「説明会」とは、三菱ケミカルグループ株式会社（以下、「当社」）によって説明または配布された本資料、口頭でのプレゼンテーション、質疑応答及び書面または口頭等の資料を含みます。

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは各種機能商品、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

なお、医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。